

平成21年11月4日

各位

会社名 ビリングシステム株式会社
代表者名 代表取締役 江田 敏彦
(コード番号: 3623)
問合せ先 取締役 業務管理部長
住原 智彦
(TEL. 03-5405-8671)

「先進環境温泉地」推進支援事業の事業連携に関する基本合意について

このたび、当社の「先進環境温泉地」推進支援事業について、株式会社 JTB 関東（埼玉県さいたま市：代表取締役社長 坪井泰博、以下、「JTB 関東」）および、学校法人五島育英会 東京都市大学（東京都世田谷区：学長 中村英夫、以下、「東京都市大学」）との間で、本事業の共同推進に関する基本事項について合意致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 基本合意の概要

平成21年6月3日付『伊香保温泉の「先進環境温泉地」推進支援に関するお知らせ』、ならびに平成21年9月14日付『環境省カーボン・オフセットモデル事業への採択決定に関するお知らせ』で発表しておりました当社の推進事業に関し、本日、JTB 関東および、東京都市大学との三者間で、共同研究契約書を締結し、本事業の共同推進に関し合意致しました。

本事業は、国内の温泉地・観光地における旅館・ホテル等宿泊施設でのエネルギー使用量を把握し、温室効果ガス排出量を算定、削減目標値の設定を行い、排出量削減に向けた取組を推進するもので、目標値に対して削減しきれない排出量についてカーボン・オフセットを実施するという、環境改善に向けた一連の仕組み構築の為の検証事業となります。

今回の基本合意により、旅行事業国内最大手の JTB グループ、また、環境情報学部を有し、環境問題に対する活発な研究・教育活動を行う東京都市大学の協力のもと、本事業を進める上での体制を一層強化するとともに、先般お知らせしました環境省のモデル事業認定により、本事業の取組が広く公開されることともあいまって、今後、全国の温泉地・観光地へと展開していくプロジェクトとして推進して参ります。

2. 本連携における各社の役割

本連携による各社の役割は以下の通りです。

- ビリングシステム：本事業全体のプロジェクトマネジメント
宿泊施設の被請求データ等に基づくエネルギー使用量の集計
温室効果ガス排出量の算定
- J T B 関 東：温泉地・観光地の宿泊施設ならびに関連団体との交渉、調整
温泉地・観光地の地域振興に資する各種広報、PR施策の実施
- 東京都市大学：宿泊施設経営におけるライフサイクル思考に基づく環境評価
環境評価に必要な環境負荷原単位の検討・作成
宿泊施設経営全体の環境負荷量の実査・試算

3．連携先の概要

株式会社JTB関東

代 表 者：代表取締役 坪井 泰博

所 在 地：埼玉県さいたま市中央区新都心1 1 番地2

設立年月日：昭和6 3 年4 月1 日

当社との関係：当社と資本関係、役員の兼務はありません。

学校法人五島育英会 東京都市大学

代 表 者：学長 中村 英夫

所 在 地：東京都世田谷区玉堤一丁目2 8 番1 号

設立年月日：昭和4 年1 0 月1 7 日

当社との関係：当社と資本関係、役員の兼務はありません。

4．今後の見通し

今回の事業連携による、今期の業績に与える影響は軽微であります。

以 上